

台風19号

2019年10月6日に南鳥島近海で発生した台風19号は、東日本を中心に甚大な被害を与えました。11日には、八丈島の南西海上に達し、12日午後、大型で非常に強い勢力で伊豆半島に上陸しました。その後、関東地方と東北地方を縦断し、太平洋に抜けました。福島県内では阿武隈川が氾濫し浸水すると共に、多くの犠牲者が出る等、甚大な被害が出てしまいました。南会津地方では、新そば祭などの行事は中止され、自治体や消防団を中心に台風に備えました。

11日夜中から雨が降り始め、12日は朝からは風も強まり本格的な雨となりました。長い雨で南会津町では20か所近い国道や県道に土砂が流出しました。消防団は山の近くの地区や堤防に、土のう積みを行い、土砂の流出に備えました。丹藤地区では12日の午後から、地域や周辺の消防団と共に、土のう積を行ったそうです。

町では気象庁の警戒レベルの情報を基に、避難準備や避難指示を住民に伝えました。12日夜までに町内4地域では176世帯340人が各センターや御蔵入交流館へ避難しました。



役場2F 通行止や避難状況を掲示



丹藤地区
山の沢から流れる水を止めるため土嚢を積んだ



10月6日 湿原内と道路



台風19号後 (町HPより)



6日 駒止湿原への針生側のアクセス道路は10月6日に全面開通したばかりでしたが再び道路は被災してしまいました。



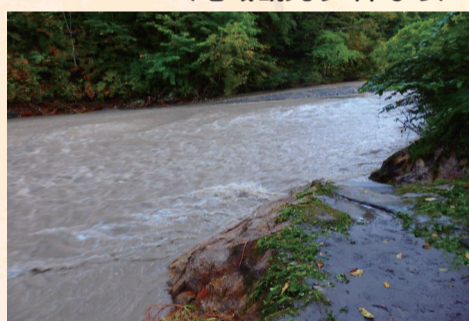
石だけが残った

湯の花



流される前の温泉小屋 (地域観光サイトより)

木賊



台風19号で、館岩では湯の花の石湯や木賊の岩風呂の小屋が流されてしまいました。石湯は石だけが残り、木賊の橋区長は「去年の台風では建物が残った今年は何も残らなかった、再建が大変だ、協力者も募って雪が降るまでには再建したい」と話していました。どちらの露天風呂も0からの再建です。12日は取材でたっている場所をはるかに越えた場所まで濁流が来たそうです。茶色い濁流が予想されませんでした。

南会津町 館岩 露天風呂流される

館岩でマラソン大会 ゴーマン杯

10月20日、館岩地域で、恒例の第34回ゴーマン杯南会津町ふるさと健康マラソン大会が開催されました。このマラソン大会は、館岩地域で小中学生を過ごし、ポストンマラソンなど女子マラソン国際大会で優勝をした日本の女子マラソンの草分け的存在ともいえるゴーマン美智子さんの功績を称え始めた大会です。

今年も、多くのランナーがエントリー。520名のランナーが館岩の自然に囲まれたコースを走りました。大自然の中を走るマラソン大会は珍しく、毎回、他県からの参加者や複数回参加するランナーもたくさんいます。

今年は風も強く、起伏の激しいハードなレースでしたが、多くの参加者は「沿道での応援やゴールでのハイタッチで元気が出た」と話していました。



ハーフマラソン(一般男女)

火の用心 かちかち

11月9～15日までの7日間、秋の火災予防運動が実施されます。南会津町地方では火災が発生しやすくなる冬の季節が早く訪れることから、10月9日、1か月早く火災予防パレードが行われました。

パレードには消防関係者や町内の幼稚園・保育園児らが参加し、火の用心を訴えました。

今年の全国統一防火標語は
「ひとつずつ いいね!で確認火の用心」
火からは絶対に目を離さないでください。

